

2024年度

第40回ジュニア杯争奪少年サッカー大会 大会要項

- 大会名 第40回ジュニア杯争奪少年サッカー大会
- 主催 NPO法人市原市サッカー協会
- 主管 市原市サッカー協会第4種委員会 Cブロックチーム
- 協力 グランスポーツ株式会社・株式会社いちほらケーブルテレビ
- 期日/会場 予選リーグ 2024年9月22日(日) 市内小学校
準々決勝 2024年9月23日(月祝) 市内小学校
準決・決勝 2024年9月29日(日) 市津運動広場
予備日 2024年10月26日(土) 加茂運動広場
- 参加資格 1. 市原市サッカー協会に登録済のチーム、選手で構成された4年生以下のチームである事。
(但し、チーム内登録選手に4年生登録が一人もない場合は、3年生以下でもOKとする。)
2. 上記チームの構成は単一「加盟チーム」に限られ、年間を通じて継続的に活動している事。
(合同で参加する場合は、事前に承諾を得る事)
3. 所定の大会申込み手続きを終えたチームである事、
4. 1クラブ複数チームの参加は認めるが、4年生が9人以上で2チーム、17人以上で3チームの参加を認める。(但し、各チームに4年生が1人以上登録をしている事)
抽選会以降のA、Bチーム間の選手の入替は認めない。
5. 予選リーグから決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」に移籍後、再び参加する事は出来ない。
6. 参加チームは、リーグ戦運営に協力できるチームである事。
7. 千葉県公認審判員(指導者との兼務も可)2名以上を帯同するチームである事。
- チーム構成 1. チームの構成は指導者3名以内、選手16名以内である事。
- と条件 2. スポーツ傷害保険に加入(選手・指導者・審判)し、保護者の承諾を得ている事。
3. 千葉県公認審判員(指導者と兼務も可)2名を帯同しているチームである事。
- 競技規則 (公財)日本サッカー協会競技規則2023/2024による。但し「8人制サッカールールと審判法」の適用に当たっては以下の修正を加え市原市大会規則として定める。
1. 競技のフィールド
(1) 大きさ; 68m×50mを基本とするが、試合会場により修正は可。少年用ゴールを使用。
(2) ペナルティーエリア 12m ペナルティーマーク 8m
ペナルティーアーク半径 7m ゴールエリアの縦 4m
センターサークル半径 7m
(3) 交代ゾーンは、自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェー6mの交代ゾーンを設ける。(ラインを挟んで3mずつ)
2. 試合球は、JFA検定4号ボールとする。(両チーム持寄り)
3. リーグ戦の順位決定は(勝ち; 3点、引分け; 1点、負け; 0点)による。
(1) 勝ち点が同点の場合は得失点差→総得点→対戦成績の順で決定する。それでも決定しない場合はPK戦(3人制)により決定する。
(2) 決勝戦については、5分-5分の延長、その後はPK戦(3人制)により決定する。
(3) 相手チームが棄権・失格の場合は、不戦勝とし、勝ち点; 3点、得点5を付加する。

4. 競技者の数及び交代

- (1) 8人（内1人はGK）を基本とする。試合成立の競技者の人数は、6人とする
- (2) 交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場する事が出来る。交代の回数は制限されない。
- (3) 交代の手続き
 - ・交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
 - ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。
 - ・交代はボールインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行う事が出来る。

（交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の許可を得て、何処からフィールドを離れても良い）

 - ・交代について、主審・第4の審判の承諾を得る必要はない。
 - ・GKは、事前に主審に通知した上で試合の停止中に入れ替わる事が出来る。

※8人制サッカー競技規則の修正点

- ・交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から出なければならない。
（代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところからフィールドに入る）
- ・ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、アウトオブプレーになった時に、主審に通知し主審の許可を得て入れ替えを行う。

5. 競技者の用具

- (1) ユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）は正副2着用意する。
- (2) 競技者は靴を履く必要がある。但し、スパイクは固定式としスネ当てを着用する。
- (3) 競技者、交代要員の用具は審判により検査し服装については主審が安全であると判断した物は着用できる。
補聴器については、ヘッドギアなど危険でない柔らかい用具で耳や補聴器などを保護すれば装着できる。（但し、当該選手保護者が器具を装着しての出場を了承していること）

6. 審判

- (1) 主審1名、副審2名、第4の審判1名の4名で、試合が運営される。
- (2) 審判員は、審判ワッペンを必ず着用し、会場受付で審判証を提示する。
- (3) 必ず審判員2名を帯同し、審判員がいないチームの参加は認めない。
棄権の場合でも審判員2名を派遣すること
- (4) 審判員の打ち合わせは担当試合前に行うこと。
- (5) 主審は試合終了後、審判報告書を作成し会場責任者に提出する事。
- (6) ベンチ内及び、ピッチ内練習の時の指導者は、審判服着用での指導は厳禁とする。
- (7) 予選リーグについては、奇数試合の審判は偶数試合の両チームが前の試合を、偶数試合は奇数試合の両チームが後の試合の審判をそれぞれ行う事を基本とする。（抽選会の際に配布する審判割当表に従うこと）

7. 試合時間

- (1) 試合時間30分（前後半15分） ハーフタイム5分とする。但しクーリングブレイクが必要な試合においては10分のインターバルを原則とする。
（WBGT数値28℃を以上の場合は原則としてクーリングブレイクの設定を要する）

8. プレーの再開・開始

- (1) キックオフからの直接ゴールの得点は認められず、相手のゴールキックで再開。

9. ファールと不正行為

大会役員

会 長	山本 哲也
副 会 長	吾妻 俊治 水野 義之 石井 昭夫
大 会 委 員 長	石井 昭夫
大 会 副 委 員 長	国分 雅彦
大 会 委 員	菅原 孝弘 浅香 達也 佐々木 健 安川 守 児玉 洋平 関 正利
競 技 委 員 長	安川 守
審 判 長	佐々木 健
技 術 委 員 長	浅香 達也
競 技 委 員	秋山幸一, 高橋富士子, 針貝啓介, 平野俊一, 國吉豊行, 高師由香, 佐尾具視
運営担当(Cブロック)	白金 FC, 辰巳台 FC, 千種 FC, ちはら台 FC, ちはら台 SC
審判担当(Dブロック)	有秋 JFC VITTORIAS FC Jr 明神フェニックス 若葉 FC 東海 FC
大会責任者	佐尾 具視 安川 守
大会事務局	菅原 孝弘 児玉 洋平

以上